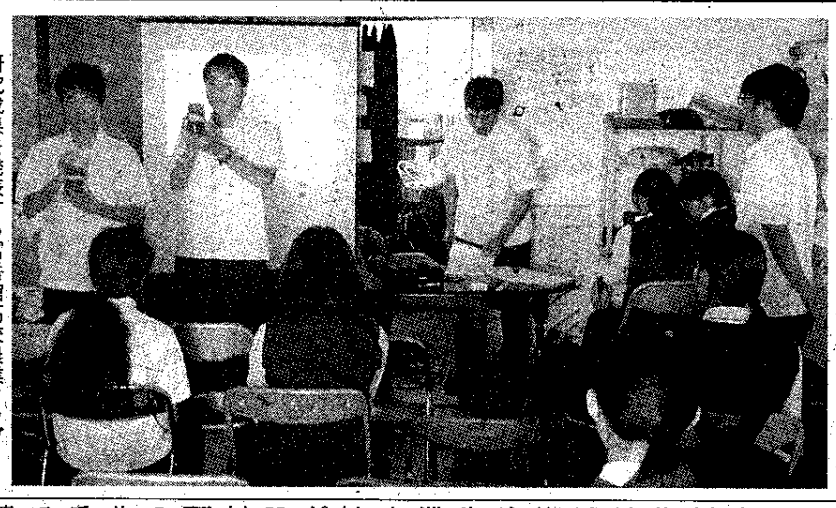
高校生たちが研究成果発表

富士宮高校会議所、富岳館高の各班

キノコや発酵、ニジマス関連で



研究成果を発表する富岳館高校農業クラブ・キノコ班の生徒たち

富士宮市内の高校生が連携して、高校生視点で地域振興や地方創生、地域ビジネスの手法について学ぶ富士宮高校会議所（遠藤祐太会頭）の「第3回地域研究発表会」が22日、同市西町の西町レトロ館で開かれた。県立富岳館高等学校農業クラブ・キノコ班と同会議所発酵班、同ニジマス班がそれぞれのテーマで研究成果を発表。会場を訪れた多くの関係者らが高校生の研究成果に熱心に耳を傾けた。

高校生の元気で地域を盛り上げ、地域愛を深めるために同会議所が企画する地域活性化イベントの一つ。今回は同校農業クラブ・キノコ班が「被災地に緑を！～全国の農業クラブと挑戦した環境保護活動～」、同会議所発酵班が「発酵ってなに？～小学生にも分かりやすく、お菓子作りから～」、同ニジマス班が「ニジマス残さからリサイクルたい肥の作成～朝霧牛と富士山湧水のニジマスとのコラボ～」と題して発表した。

このうち、同校農業クラブ・キノコ班は、東日本大震災の被災地の緑化を目指し、地元の廃材を活用した塩害・乾燥に強いエコ素材の考案・開発・実用化について発表。東北地域の被災地沿岸では、津波の影響による塩害・乾燥が緑化のために植栽される植物の生育を抑制し、復興事業の課題となっている中、「キノコが新たな植物ホルモン『アザヒポキサンチン（AHX）』を生成し植物に対抗性を与えるという研究発表に注目し、この新物質を利用して東北沿岸の緑を回復させる研究プロジェクトをスタートさせた」と経緯を説明。

学校周辺の富士山麓で野生のキノコを採取してAHXの濃縮に挑み、その代謝産物である『AOH（2－アザ－8オキソヒポキサンチン）』を抽出してその検証を進めた結果、芝にAOHを与えることで塩害や乾燥に対する耐性が確認され、成長の抑制を軽減できることが分かったという。

また、「製紙業の盛んな地元の地域資源に注目し、製紙過程で発生する廃棄物・炭化ペーパースラッジにAOHを混合して『AOHチップ』を開発した。このチップを芝マットの下に入れると元気な芝に成長することが分かった」などと研究成果を報告した。

発表会終了後には、2018年第6回定例会も開かれ、同会議所メンバーが、今月29日に富士山本宮浅間大社第2鳥居前で開催する富士宮オリジナルちゃんこ鍋の振る舞いイベント「ごっつぁん!!富士宮」への参加や、「第3回高校生パフォーマンス大会」の参加募集・チラシ作成など、今後の予定について意見を交わした。

福祉施設を併設する団地内の南西側整地

大富士生活圏域 介護サービス提供基盤整備事業

社会福祉施設の提案 プロポーザル方式で公募

市営万野住宅建替用地活用 問い合わせを受付

富士宮市

富士宮市は、第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、市営万野住宅建替事業にかかる用地を活用し、大富士生活圏域の介護サービス提供基盤整備事業を実施する。11月には民間法人から社会福祉施設の提案をプロポーザル方式で公募するが、10月31日まで同事業の問い合わせを受け付ける。

事業概要では、団地内の南西側に確保した敷地約3150平方㍍に、すでに設立されている社会福祉法人（静岡県内に本部）の民間活力による福祉施設を誘致する。事業対象地は普通借地権による賃貸借契約（30年間）を締結する。

種別は▽地域密着型介護老人福祉施設（29人）▽軽費老人ホーム・混合型（介護20人・自立20人）▽看護小規模多機能型居宅介護（29人）－を必須提案施設（すべての施設を提案）とし、▽地域貢献事業および機能▽福祉団体等の活動拠点▽その他の福祉事業または機能－から1つ以上を提案（任意提案事業または機能）することを求めている。

今後のスケジュール（予定）では11月1日から来年1月31日までプロポーザル参加法人を公募。年度末までに事業者を選定し、2019年度に開発行為・土地利用協議を行い、2020年度には工事業者の選定や補助金手続き、工事開始など整備を進め、2021年4月の開設を目指す。

問い合わせは市高齢介護支援課（電0544－22－1114、FAX28－4345）。

結核予防へキャンペーン

複十字シール運動

県結核予防婦人会富士宮支部（井出和子支部長）による複十字シール運動キャンペーンが28日まで、富士宮市役所1階市民ホールで開かれている＝写真。キャンペーンでは結核についての資料をパネルにして紹介しながら、身近な病気であることをPRしている。

同キャンペーンは、世界から結核を撲滅するために活動する公益財団法人結核予防会や協力者によって、結核予防週間（9月24～30日）や複十字シール運動（8月1日～12月31日）に合わせて全国各地で行われている。

展示では、結核が過去の病気ではないこと、感染ルート、予防方法、治療方法などを紹介。また同支部独自の資料として、富士保健所で発表している「結核の現況」のデータを掲示。同所管内では減少傾向にあるものの結核患者は64人（2017年度末現在）、1年間で登録される新規患者数は31人（同）であることや、新規患者のうち70歳以上が全体の55％を占めることなどが紹介されている。

同支部では「結核は遠い場所で起きているものではなく、富士宮市内でも発症している病気だということを自覚してほしい。そして、たんが絡む咳や微熱・体のだるさが2週間以上続いているときにはすぐに病院に行って検査してほしい。昔とは異なり、治る病気です」と呼びかけている。

会場では同支部員が募金の呼びかけなども行っている。支部員がいるのは午前9時30分から午後2時30分まで。

Eメールはkaigo@city.fujinomiya.lg.jpへ。

◇ ◇

市営万野住宅は万野原新田の敷地約2万916・74平方㍍に5棟を建設する計画で15年度に着工。16年度にA棟（4階、32戸）が完成し、B棟（5階、30戸）は今年10月末に完工する。その後、19、20年度でC棟（5階、45戸）、21、22年度にD棟（5階、45戸）、23、24年度にE棟（4階、32戸）の建設を進める。

国土交通省指針では、「公営住宅の建替整備を行うに当たっては社会福祉施設の併設が条件」とされており、市は国の交付金を受けて整備する同事業では当初から福祉施設の併設を計画していた。

仕出し・イベント弁当
ご予算に応じご予約承ります
絹松惣菜店 月曜定休
☎(0544) 23-0102
西町23-7

「外国人実習生」（日本語教育付）受入れ
ベトナム・中国・インドネシア タイ・ミャンマーほか
地域活性化協同組合 フロンティア
☎0544-25-5755
富士宮市本町通FSビル1F

本日 炭火焼 焼豚の日
明日 手作りミートコロッケの日
牛豚鶏 かさい
富士宮市朝日町18-20
0544-27-6699

ゴミの事なら何でもご相談下さい！
㈱環境衛生サービス
☎(〇五四四)二二五－二二五三三

法事は天道で
☎(0544) 58-3813

人材派遣・職業紹介・業務請負
高齢者歓迎・外国人エンジニア
留学生紹介
株式会社 フルサポート
☎0544-24-8891
富士宮市大宮町12-10

水曜日は 大野水産 さかなセンター 特売日です
富士宮市淀平町181
☎26-2474

重機オペレーター募集
重機土木・解体
2.0・1.2・0.8㎥油圧ショベルでの作業
要資格：車両系建設機械
委細面談
株式会社 丸芳
☎0544-27-6048（稲葉）